

# 小倉一春大学院教育(国際看護)奨学金 Q & A

## 1. 応募に関すること

**Q1：他の奨学金の申請をしています、応募できますか。**

A1：応募できます。願書・履歴書の所定欄へ記載してください。

**Q2：大学院修士課程で本奨学金の給付を受けました。博士課程に進学が決まりましたので、再度応募することはできますか。**

A2：一度給付を受けた方は、応募することはできません。

**Q3：年度途中の奨学生採用はありますか。**

A3：1年度につき1回の募集です。

## 2. 応募書類

**Q1：応募書類はすべて送付しなければいけませんか。**

A1：受付期間の間に、必要書類全てを揃えてご送付ください。書類の不足、記載や押印不備の場合は、審査の対象となりませんので、ご注意ください。

**Q2：ホームページから応募できますか。**

A2：必ず郵送にて、応募書類一式を奨学金事務局に直接お申し込みください。

**Q3：保証人は必要ですか。**

A3：連帯保証人が1名必要です。連帯保証人の要件は募集要項でご確認ください。

なお、本奨学金では年金収入のみの方は連帯保証人になることができませんのでご注意ください。

**Q4：メールアドレスは必要ですか。**

A4：問い合わせ等に利用しますので、必ずご記入ください。アドレスを持っていない場合は空欄のまま提出してください。

**Q5：書類には印鑑を使用するのですか。**

A5：応募書類に「実印」と記載しているものは、本人・連帯保証人ともに印鑑登録している印鑑をご使用ください。

「印」と記載している場合は、認印を使用しても構いません。

訂正箇所にはそれぞれの書類と同じ印鑑を訂正印として押印してください。

「印」のもれは書類不備となり、審査の対象外となるため十分にご注意ください。

**Q6：書類は手書きで記入してもよいですか。**

A6：手書きでも構いません。ただし、提出書類は黒のボールペン、万年筆、油性のペンのいずれかで記入してください。なお、フリクションボールペン、鉛筆等の消える可能性のあるものは不可です。審査の対象外となるためご注意ください。

**Q7：応募書類は返却してもらえますか。**

A7：応募書類の返却はいたしません。

**Q8：応募書類は英文で作成してもよいですか。**

A8：応募書類は、日本語で作成してください。英文が含まれる場合には、日本語訳を併記または添付してください。

### 3. 給付後に関すること

**Q1：住所変更等の手続きはどうしたらよいですか。**

A1：本会ホームページより「変更届（様式 9）」をプリントアウトして、必要事項をご記入の上、奨学金事務局に送付してください。

また、本事業の終了時に報告書等の取りまとめをおこなうため、課程終了後も、連絡先の変更が生じた場合には提出をお願いいたします。

**Q2：奨学金の給付を受けましたが、修了できなくなりました。奨学金を返還する必要がありますか。**

A2：給付奨学生の身分の喪失にあたりますので、返還の必要が生じます。速やかに、奨学金事務局に連絡の上「異動届（様式 10）」を提出してください。

**Q3：論文を英文で作成します。研究レポートは英文で提出してもよいですか。**

A3：英文で作成した論文と併せて、日本語版を作成している場合には、日本語版を提出してください。なお、日本語版を作成していない場合には、日本語で論文の要旨を2,000字以上で作成し、英文のレポートと共に提出してください。